

市町村名	伊江村						
平成 2 5 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1－①	村立診療所人工透析施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－2－(3)	
担当部課名	福祉保健課	事業実施 (予定) 年度	平成 2 4 年～ 2 5 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	健康福祉セーフティネットの充実		
事業内容	本村において、これまで島外での治療・療養を余儀なくされている人工透析患者の過重負担を軽減し台風や悪天候時にも安心して治療に専念できる血液浄化医療を提供できる医療施設を整備しあわせて旅行透析等の観光資源の創出を図る。平成24年度に基本設計、委託調査を実施し、平成25年度は施設工事、備品購入を実施完了し、平成26年4月に人工透析施設を開設する。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋ 「市町村負担」 ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算 の 状 況	(a)当初予算額	33,195	459,506			
		(b)予算現額	30,321	459,327			
		(c)増減額(b-a)	▲ 2,874	▲ 179			
		(d)繰越額	0	0			
		A. 計(b+d)	30,321	459,327			
	B. 執行済額		30,321	459,327			
	うち交付金充当額		24,256	360,555			
	次年度繰越額		0				
	執行率（％）(B/A)		100.0%	100.0%			
予算の状況の説明		・当初計画していた事業内容に地盤強化などの費用が追加となり増額補正などを行い、また不要額が179千円発生しているが、入札残によるものであり、当初計画していた事業内容はすべて実施した。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	H25活動目標 (指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	人工透析施設整備	目 標	(実施設計)	(整備)	()	()	
		実 績	実施設計	整備完了			
		目 標	()		()	()	
		実 績					
達成 状況 説明	施設工事については、天候不良や地盤強化の為一時期若干の遅れが生じたが工期の延長により年度内に整備することができた。備品の納入についても、適時に設置する事ができた。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H25成果目標 (指標)		基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)
	人工透析施設整備完了	目 標	()	(実施設計)	(整備)	()	()
		実 績		実施設計	整備完了		
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()
		実 績					
	進捗 状況 説明	25年度に予定していた計画どおり施設整備が完了し、26年度4月28日に人工透析施設の開設を迎える事が出来、今後は里帰り透析や旅行透析の受入を積極的に展開します。					

	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
取組の検証	医療スタッフの確保も順調に進み、平成26年4月28日に開設し透析患者6名を受入れ、5月29日現在村内対象者17名中16名が同施設での治療を開始しているが、施設を効率よく運営するために自立支援医療機関の指定が必要である。	透析患者の支援のため平成26年7月に自立支援医療機関の指定認可取得予定。
今後の取り組み方針		
本村の医療環境が強化されることで、利用者の生活環境にあった夜間透析等を検討し人工透析患者の住民の心理的・経済的負担の軽減を図り、また来島者に対しても、里帰り透析や旅行透析の受入を実施し、安全・安心な観光を提供することができるよう課題等に取り組みたい。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)				
伊江村 459,327 千円 委託料 8,400千円 きた建築設計事務所 8,400千円 建設工事監理業務 工事請負費 368,235千円 (有)明城建設・(株)エム エープランニングJV 201,075千円 建設工事 (建築・周辺整備) パイオニア電設(株)・具 志川電気商会特定JV 91,350千円 建設工事 (電気設備) 南西空調設備(株)・伊江 電気工事社JV 56,385千円 建設工事 (機械設備) 沖縄パナソニック特機 株式会社 19,425千円 建設工事 (昇降設備) 備品購入費 82,692千円 アイティーアイ株式会 社63,414千円 人工透析医療機器購入 株式会社 琉薬 14,795千円 一般医療機器購入 株式会社ミュージアム 4,483千円 一般備品購入				
		総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額
		459,327	459,327	360,555
				市町村 負担金
				98,772
				交付対象 外経費
資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明	
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者選定は入札により選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	伊江村						
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-①	フラワーロードプロジェクト推進業務			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)	
担当部課名	商工観光課	事業実施 (予定)年度	平成24年～26年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 III-1-(1)	
事業内容	本村では夕日とロマンのフラワーアイランドとして、4月にはゆり祭り、12月にはハイビスカス祭りとのイベントを行い観光振興を図ってきた。しかし、ゆり祭り、ハイビスカス祭りの時期以外にもフラワーロードプロジェクト推進業務において沿道を四季を通じた植栽を行い整備し観光の向上を図る。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」+ 「市町村負担」 ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算 の 状 況	(a)当初予算額	8,235	5,517			
		(b)予算現額	5,350	4,736			
		(c)増減額(b-a)	▲2,885	▲781			
		(d)繰越額	0	0			
		A. 計(b+d)	5,350	4,736			
	B. 執行済額		5,350	4,736			
	うち交付金充当額		4,279	3,789			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率(%) (B/A)		100.0%	100.0%			
予算の状況の説明		年度当初では、事業費の関係で事業計画にあげることが出来なかった。不要額が781千円発生しているが、プランター購入費の入札残によるものであり、当初計画していた事業内容はすべて実施した。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	主要幹線道路へ花の苗本数:2,400本	目 標	(2,400本)	(2,400本)			
		実 績	2,400本	2,400本			
	[参考指標] 主要幹線道路へプランター数:100個	目 標	(200個)	(100個)			
		実 績	200個	100個			
達成状況説明	沿道にプランターを設置し、老人クラブ・婦人会等各団体と協力し植栽を行い環境美化に努めた。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)
	主要幹線道路へ花の苗本数:2,400本	目 標	()	(2,400本)	(2,400本)		()
		実 績		2,400本	2,400本		
	[参考指標] 主要幹線道路へプランター数:100個	目 標	()	(200個)	(100個)		()
		実 績		200個	100個		
	進捗状況説明	昨年に引き続き主要幹線道路にプランターを設置し、各団体が植栽を行った事で観光地として環境美化の意識向上に繋がった。					

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	沿道を花で飾ることが出来たが、現在2種類の花(ペゴニア・インパチェンス)を中心に植栽を行っているが夏場にはマツバボタン等の植栽を検討し四季を通じて植栽を検討する必要がある。	・多種多様な品種の植栽を検討していく必要がある。 ・村ビーチ線は以外の観光地への導線も検討していく必要がある。
今後の取り組み方針		
今後の取り組みとして各団体と協力し、年間植栽計画を立てフラワーアイランドとして観光振興に努める。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 千円)														
<table border="1"> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金 充当額</th><th>市町村 負担金</th><th>交付対象 外経費</th></tr> <tr> <td>4,736</td><td>4,736</td><td>3,789</td><td>947</td><td></td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費	4,736	4,736	3,789	947	
総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費										
4,736	4,736	3,789	947											
伊江村 4,736千円 原材料費 151千円 原材料費 385千円 備品購入費 4,200千円 新緑園 園芸センター 151千円 新緑園 園芸センター 385千円 (有)フタバ種苗 4,200千円 花の苗購入:2,400本 用土購入 (カママ土、ココピート、パーメキュライト) プランター100個設置														
資金の 使途の 流れ 点検・ 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者選定は入札により選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なもののなか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	伊江村						
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-②	村花・世界のゆり植栽業務			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－3－(2)	
担当部課名	商工観光課	事業実施 (予定)年度	平成24年～28年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	本村では4月中旬から5月上旬にかけ、リーフフィールド公園において100万輪のユリが咲き誇り多くの観光客が伊江島を訪れています。しかし、球根の更新などで新たな球根の増殖が難しく、本事業において優良な球根を導入し増殖させると共に、世界各地の球根を導入しイベントの向上を図る。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算の状況	(a)当初予算額	2,100	3,131			
		(b)予算現額	899	2,996			
		(c)増減額(b-a)	▲1,201	▲135			
		(d)繰越額	－	0			
		A. 計(b+d)	899	2,996			
	B. 執行済額		899	2,996			
	うち交付金充当額		719	2,396			
	次年度繰越額		0				
	執行率(%) (B/A)		100.0%	100.0%			
予算の状況の説明		年度当初では、事業費の関係で事業計画にあげることが出来なかった。不要額が135千円発生しているが、見積り入札による残であり、当初計画していた事業内容はすべて実施した。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	ゆり球根50,000球根購入植栽	目標	(ゆりの球根購入 30,000球)	(ゆりの球根購入 50,000球)	()	()	
		実績	ゆりの球根購入 30,000球	ゆりの球根購入 50,000球			
	世界のゆり球根20,000球	目標	()	(世界のゆり球根購入 20,000球)	()	()	
		実績		世界のゆり球根購入 20,000球			
	達成状況説明	昨年より、球根購入数を増やしテッポウユリ球根50,000球、世界のユリ球根20,000球を購入し、ゆり祭り会場であるリーフフィールド公園に植栽した。					
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)
	・ゆり祭り来場者目標:34,000人	目標	()	(ゆり球根購入 30,000球)	(34,000人)	()	()
		実績		ゆり球根購入 30,000球	31,000人		
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	購入数を増やし、球根の更新が出来たことで会場全体にポーリュームが出て観光客の人数も例年を上回る勢いであったが、梅雨が例年より早く、雨でイベントが中止になり観光客の減になった。					

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	古い球根では花の輪数も少なく疫病に掛かりやすく、植栽した他の球根へも疫病が広がる事から強く新しい球根を更新して行く必要がある。	徹底した球根選別を行い優良品種育成を図り、リリーフィールド公園全体のボリュームアップはもちろん、各観光地へも植栽を行い観光振興に努める。
今後の取り組み方針		
来年は第20回の伊江島ゆり祭りを迎えるので、球根更新を行うと伴に徹底した肥培管理で会場を盛り上げ、新たなイベントを行い観光客の増加を目指す。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 千円)														
<table> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金 充当額</th><th>市町村 負担金</th><th>交付対象 外経費</th></tr> <tr> <td>2,996</td><td>2,996</td><td>2,396</td><td>600</td><td></td></tr> </table> 伊江村 2,996千円 原材料費 2,996千円 新緑園 園芸センター 2,996千円 (ゆり球根購入 テッポウユリ球根50,000球 世界のユリ球根20,000球)					総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費	2,996	2,996	2,396	600	
総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費										
2,996	2,996	2,396	600											
資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	伊江村						
平成 2 5 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-③	名称・景勝地等案内板設置工事			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－3－(2)	
担当部課名	商工観光課	事業実施 (予定) 年度	平成24年～26年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 III-1-(1)	
事業内容	本村には毎年14万人もの観光客が訪れているが、観光地までの案内板等が少ないため、今回の事業において案内板を整備し観光客をスムーズに観光地へ誘導する。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算の状況	(a)当初予算額	17,133	29,949			
		(b)予算現額	16,170	25,200			
		(c)増減額(b-a)	▲ 963	▲ 4,749			
		(d)繰越額	—	0			
		A. 計(b+d)	16,170	25,200			
	B. 執行済額		16,170	25,200			
	うち交付金充当額		12,936	20,160			
	次年度繰越額		0				
	執行率（%）(B/A)		100.0%	100.0%			
予算の状況の説明		年度当初では、事業費の関係で事業計画にあげることが出来なかった。不要額が4,749千円発生しているが、工事費の入札残によるものである。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	H25活動目標 (指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	・観光案内板の設置:39箇所	目 標	(32箇所)	(39箇所)	()	()	
		実 績	32箇所	28箇所			
		目 標	()	()	()	()	
		実 績					
達成状況説明	平成25年度は村道を中心に39基を設計し看板する設置予定でしたが、設置場所や地権者との調整に時間を要したことから誘導案内板20基、総合案内板7基、観光説明板1基の設置となった。平成26年度には残りの14基の設置を行う。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H25成果目標 (指標)		基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)
	・観光案内板の設置:39箇所	目 標	()	(32箇所)	(39箇所)	()	()
		実 績		32箇所	28箇所		
		目 標	()	()	()	()	()
		実 績					
	進捗状況説明	平成24年度から平成26年度にかけ76基の整備を行う予定で事業を行ってきた。平成24年度には34ヶ所の整備を行う予定であったが、見通しの悪い事などから32箇所の看板設置を行い、また平成25年度には村道を中心に39基を設計し看板を設置する予定でしたが、設置場所の選定や地権者との調整に時間を要したことから28ヶ所の設置となった。平成26年度は残りの14基を整備し100%を目指す。					

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	県道及び村道から各観光地への導線整備を行ったが、島の中心に位置する城山(タッチュー)から北海岸にあるリリーフィールド公園や東に位置する青少年旅行村ビーチ等の観光地へ行く場合など、観光地から観光地への行く細かな導線についても検討していく必要がある。	4月の第3週からゴールデンウィーク期間中多くの観光客が本村を訪れる事から、ゆり祭り会場や港でアンケート調査等を実施し新たな情報収集を行い、観光振興の向上に努める。
今後の取り組み方針		
観光協会や商工会、区長会等の地域と連携し情報収集するのももちろん、今後は観光客を中心にアンケート調査等を実施するなど、島外の意見も参考に看板設置等を検討し観光振興の向上を図る。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
25,200	25,200	20,160	5,040	

伊江村
25,200千円

委託料
735千円

(株) シビルエンジニア
リング
735千円

案内板設計業務

工事請負費
24,465千円

(株) 新秀
24,465千円

案内板設置工事

資金の 使途の 流れ、 費目、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者選定は入札により選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	伊江村							
平成 2 5 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	3－①	確かな学力を育む学習支援員配置事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－5－(2)－ア		
担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度	H25～H33		沖縄振興基本方針該当箇所	多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して Ⅲ-3-(1)		
事業内容	小、中学校への免許教科担当者の解消と専科教諭の配置、児童生徒1人1人に「確かな学力」を身につけさせるための学習支援員の配置、更には発達障がいなど様々な障がいがある児童生徒に対し特別支援教育支援員などの配置を行い、自立し生きていくための土台づくりを行う。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額		14,857				
		(b)予算現額		13,345				
		(c)増減額(b-a)	0	▲ 1,512				
		(d)繰越額	－	0				
		A. 計(b+d)	0	13,345				
	B. 執行済額			13,345				
	うち交付金充当額			10,300				
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		#DIV/0!	100.0%				
予算の状況の説明		事業初年度ということもあり当初予算では、計上できなかった。 (c) 増減額▲1,512については、支援員の病欠等により出勤日数が減ったことに起因する。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況					
				24年度	25年度	26年度	27年度	
	・学習支援員配置学校数:3校	目 標	()	(3校)	()	()		
		実 績		3校				
	・学習支援員11人配置	目 標	()	(11人)	()	()		
		実 績		11人				
達成状況説明	小学校2校(7人)、中学校1校(4人)の学習支援員を配置した。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)			基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	・支援対象児童数:380人	目 標	()	()	(380人)	()	()	
		実 績				378人		
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	・目標の対象児童数は380名であったが、2名の転出などがあったため、99%にとどまっている。 ・平成25年度12月実施の県学力到達度調査における正答率30%未満の児童生徒の割合が 小3(国語12.5%、算数0.0%)、小5(国語4.7%、算数2.3%)、中2(国語0.0%、数学35.9%、理科43.6%、社会12.8%、英語10.3%) となっており、村学力向上推進委員会の達成目標である「正答率30%未満の児童生徒の割合を10%以下(中学校は30%以下)にする」という数値目標を6科目において達成できた。						

	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
取組の検証	・離島であるため他地区からの希望者や地域の人材の確保が難しいため、年度当初から支援員を確保できない可能性がある状況がある。 ・村外者から支援員を採用した場合、宿舍の確保が困難である。	・人材確保、宿舍確保へ向けて具体的な方策を講じる必要がある。
今後の取り組み方針		
・宿舍が不足しないように、できるだけ村内出身者等で自宅通勤が可能な人材を確保したり、前年度の人材を継続雇用するなど、早めの人材確保に取り組み村の教育の振興を図っていく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)														
<table> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>13,345</td><td>13,345</td><td>10,300</td><td>3,045</td><td></td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	13,345	13,345	10,300	3,045	
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
13,345	13,345	10,300	3,045											
伊江村 13, 345千円 賃金 (伊江小学習支援員: 3人) 3, 413千円 児童数: 102人 賃金 (西小学習支援員: 4人) 4, 475千円 児童数: 148人 賃金 (伊江中学習支援員: 4人) 5, 457千円 生徒数: 128人														
資金の流 使途の 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○使途について、額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	伊江村							
平成 2 5 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	3－②	各種大会派遣助成事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－5－(2)－ア		
担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度	平成25年度～33年度		沖縄振興基本方針該当箇所	多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して		
						Ⅲ-3-(1)		
事業内容	本村の児童生徒のスポーツ、文化活動等において、地区大会や県大会等への派遣旅費について助成する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額		4,283				
		(b)予算現額		3,859				
		(c)増減額(b-a)	0	▲ 424				
		(d)繰越額	—					
		A. 計(b+d)	0	4,283				
	B. 執行済額			3,859				
	うち交付金充当額			2,800				
	次年度繰越額		0					
	執行率(%) (B/A)		#DIV/0!	90.1%				
予算の状況の説明		年度当初では、事業費の関係で事業計画にあげることが出来なかったが満額執行に努めた。前年度実績をもとに予算計上したが、不要額が424千円発生しているが、今年度は地方大会や県大会出場にとどまり、全国や九州大会への派遣が少なく減額となった。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	各種大会派遣人数	目 標	()	(670人)	()	()		
		実 績		1,202人				
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	本事業を実施することにより、児童生徒のスポーツ・文化活動をとおした健全育成につながった。 前年度実績をもとに人数を計上したが、地区大会や県大会への参加が増えた為に人数の増加につながった。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)	
	各種大会派遣人数	目 標	()	()	(670人)	()	()	
		実 績			1,202人			
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	当初見込みは前年度の実績をもとに試算していたが、地区大会を勝ち残り県大会や県外大会まで出場があり、当初見込みより大幅な増加となった。 多くの児童生徒が村外でのスポーツ活動・文化活動をとおして視野を広げることができ、健全育成へとつながっている。						

	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
取組の検証	- 派遣終了から申請まで時間を要し、精算終了までスムーズに行なえなかった。 - 小学生の文化面への対応が無いことから、今後は取り組みを行えるよう改善したい。	- 派遣終了後申請を速やかにすることでさらに迅速な対応を可能にしたい。これまではこの事業についての周知が徹底されていなかった為、申請まで時間を要していた。申請担当者へ10日以内に提出するよう指導した。 - その他(童話お話大会など) 村内を代表する村外派遣についても地域・学校と連携し、対応を検討したい。
今後の取り組み方針		
村内児童生徒の身体的、精神的な成長の一助につながる活動が盛んに行えるように、積極的に事業内容の周知や改善事項に取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)				
伊江村 3,859千円 補助金 3,859千円 伊江村スポーツ少年団 2,162千円 伊江中学校 1,697千円 村外派遣に係る補助 船賃・車両航送料・宿泊・ 航空賃・交通費など 村外派遣に係る補助 船賃・車両航送料・宿泊・ 航空賃・交通費など				
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
3,859	3,859	2,800	1,059	0
資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明	
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○使途について、額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		